



多職種間の相互の理解や情報共有などが十分でないなど、必ずしも円滑に連携が図られていないという課題があります。

そこで、国は本年、ポスト2025年のるべき医療・介護の提供体制を見据え、医療と介護の切れ目のない連携を着実に進め、医療・介護の複合二ーズを有する高齢者が、必要なときに「治し、支える」医療や個別ニーズに寄り添った介護を地域で完結して受けられるようにする社会を目指す方針を示しました。

当院としては、近隣地域の特別養護老人ホーム、老人保健施設、認知症グループホーム等、高齢者入所施設の「協力医療機関」と定められました。「協力医療機関」とは介護施設のご利用者が体調不良を起こした際などに入院を中心とした医療体制を提供する医療機関のことです。

当院は、日頃から入所者の健康管理や治療を行つてある配置医師・施設看護師・介護スタッフと協力し、疾病増悪・急変時、外傷受傷時の入院治療体制を整え、高齢者の高まる医療ニーズにも対応できるよう情報共有を行つています。

また、医療・介護に関する研修会を相互の質の向上を目的として定期的に開催します。第1回は去る9月19日にオンラインで「協力医療機関とは」と「慢性心不全」をテーマに開催しました。第2回は12月に「高齢者救急」「冬季の感染症、コロナ・インフルエンザ」について開催の予定です。

近隣の高齢者入所施設との連携を深め、この地域における高齢者が安心して暮らしつづけられるよう法人全体でこれからも尽力していく所存です。

芳野病院を協力医療機関としている施設

	サービス種類	施設名
他法人	介護老人福祉施設（特養）	愛和荘 いずみやま荘 奥津広済園 のどか 白寿荘
	地域密着型介護老人福祉施設	新宅 わかば
	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	愛 さくらんぼ 福福
共愛会	介護老人保健施設	虹
	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	作楽
	小規模多機能型居宅介護（小多機）	気楽亭



発行人：
一般財団法人共愛会芳野病院
院長 沼 義則
〒708-0332
岡山県苫田郡鏡野町吉原 312
Tel : 0868-54-0312
Fax: 0868-54-3418
<https://www.kyoudai.or.jp>
info@kyoudai.or.jp

令和 6年 11月 1日発行 第 34 号

2024年11月 *毎月、月初めには必ず保険証をご持参下さい。

芳野病院外来診療のご案内

受付時間 午前 8:00~12:00 / 午後 13:30~17:30
診療時間 午前 9:00~12:30 / 午後 15:00~18:00

休診日 日・水・祝

*毎月、月初めには必ず保険証をご持参下さい

※ご案内が変更の場合もありますのでご了承ください。(詳しくは受付まで) ●: 午前の診療 ○: 午後の診療 ▲: 手術の場合は休
お問い合わせ先: TEL 0868-54-0312 FAX 0868-54-3418

編集後記

● 今年は家のことなどで忙しく、中々自分の時間を作ることができず、夜更かしなどして生活リズムを乱していました。そのせいで面倒な病気をしてしまい、健康に気を付けなければと改めて思い直している今日です。(K・S)

● 年末も近づき、次第に冬の装いに切り替わるこの頃です。今年は日中暖かい日も続きましたのになかなか衣替えの勇気が持てませんでした。寒暖差も激しく体調を崩しやすいこの時期。感染症などにも気をつけ、この冬も健康に乗り切りたいものです。(Y・K)

インフルエンザワクチン のお知らせ

芳野病院では10月中旬よりインフルエンザワクチンの接種を開始しています！

予約不要で外来受診時に接種を行います

接種のみを希望される方は受付までお申し出ください
接種料金につきましては下記の通りです

接種料金 4,200円 ※2回目 3,200円

鏡野町では生後6か月以上中学生以下に相当する年齢及び65歳以上の方は無料です
他市町村においても65歳以上の方はそれぞれ助成金がある場合があります。
詳しくは病院受付までお問い合わせください。

＜お問い合わせ＞



接遇研修会
Sep.17,2024

「笑い方を意識していますか？
～その笑い方、適切？不適切？～」

9月17日にマナー委員会の研修会を行いました。題材は「笑う」についてです。現場において会話中や業務中に笑うことがありますが状況に合った対応・姿勢が必要になります。グループワークにて多職種間で意見を出し合い、今できる対策を現場で実践していかないと考えています。

(リハビリ室主任 藤生 愛子)

第1回医療介護連携研修会
Sep.19,2024

9月19日、Zoomを活用して「第1回医療介護連携研修会」を開催しました。12の連携介護事業所と美作保健所、共愛会スタッフ等、約30名が参加しました。

第1回目ということで、藤本理事長より「『医療介護連携の強化、顔の見える関係強化』の報酬改定の意義」と題して、報酬改定における連携強化の必要性や地域の現状などを説明しました。



次に「慢性心不全発症・増悪時の症状や受診のポイント」について、当院心不全対策チームの前原宏樹さん(理学療法士)が心不全増悪時の症状や受診のポイント、当院での取り組みや今後の施設との連携について話しました。

開催後のアンケートでは、8割以上の方から「よくわかった」「わかった」と回答いただきとても有意義な研修となったのではないかと思います。第2回は12月に開催予定です。これからも顔の見える関係を大切に、医療と介護の連携を進めていきたいと思います。

(地域連携課 課長 萩原 仁美)

認知症研修会
Sep.30,2024

9月30日、共愛会職員対象に老人保健施設虹の米井課長を講師に「認知症研修会」が開催されました。

グループからの対応策

- ・患者さんの不安感・あせり・大声に対して、声をかけ傾聴すること。
- ・こちらからの声かけとして「ちょっと待って」というのは時間がわからないので、「〇〇をしたら行きます」と具体的に説明すること。
- ・否定をせず、安心感の持てるような声かけ、見守り、環境づくりが必要。表情・目線・距離感を大切に寄り添う。



講義では、認知症の中核症状と精神症状、二次的に起こる「※行動・心理症状=BPSD」の説明がありました。次に、事例検討会を6~7人のグループになり行いました。

場面は、認知症の方が「訴えが多く、待つことのできないケース」についてです。

※以前は周辺症状、問題行動と呼ばれていたもの

① BPSD 発症原因は何か、
身体機能・認知機能・
人的環境・物的環境
から考える

② BPSD 発症原因をもとに
声のかけ方、対応の工夫や注意点

上記2点について検討しました。

(外来 師長 町 智世)

特集 動脈硬化度検査

循環器内科 藤本 龍平

加齢や不健康な生活習慣によって発症・進行しやすくなる動脈硬化。動脈硬化になったとしても気づきづらくなってしまうことがあります。そのような状況を防ぐためには、食事や生活習慣を見直すことがとても重要です。また、これを機に一度検査をしてみてはいかがでしょうか？気になる方はお気軽に担当医にお声かけください。

検査をおすすめする方

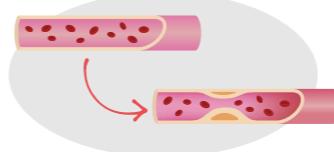
- ・65歳以上
- ・基礎疾患（糖尿病・高血圧症・高脂血症など）がある
- ・肥満症
- ・足に違和感がある
- ・休み休みでないと歩けないなど



↑ 血圧脈波検査装置

動脈硬化とは？

血管の弾力性が失われ硬くなったり、血管壁にコレステロールなどがたまり、内径が狭くなってしまって血液の流れが悪くなっている状態のこと。



この検査でわかること…

CAVI(キャビイ) 動脈の硬さ

動脈の硬さの程度を表します。CAVIを測定することによって、あなたの血管の硬さが何歳相当であるか（血管年齢）が分かります。

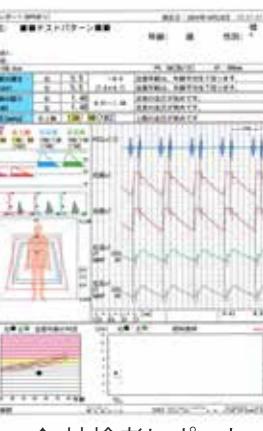
検査の流れ

- ・ベッドの上に仰向けになります。
- ・両腕と両足首の血圧測定と、心臓の音を記録します。
- ・検査時間は5~10分です。



↑ モニター画面

← 検査のようす



↑ 被検者レポート

みんなで考える井笠の医療と介護
研修会で藤本理事長が講演しました
Oct.16,2024

備中保健所井笠支所からの依頼があり、藤本理事長が「ACP (Advance Care Planning) 啓発から実践へ」と題して講演しました。



ACP活動がとても活発な地域ということもあります。介護・看護・ケアマネジャー・管理栄養士・医師・生活相談員・保健師・消防職員・事務職員・ボランティア団体代表など、多職種およそ120名の多くの方が熱心に聴講されました。

講演後のアンケートの「ACPの理解が深まったか？」との問い合わせに96%の方が「深まった」と回答があり、「ACPについて歴史や経緯、現在の状況など多くの学びを得ることができた」等の感想をいただきました。

(法人広報室 坂田 美佐)



祝
100歳

おりょう むつの
雄龍 陸津野 様

大正13年10月20日生
(1924年)

100歳のお誕生日をお迎えになられました。
益々のご多幸とご健康をお祈りいたします。

このたび、鏡野町より副町長が来院され、
雄龍 陸津野 様にお祝いの言葉と記念品を贈呈されました。

(療養病棟 師長 永田 順子)